

森林と人をつなげたい 通信 森倶楽部 21

私たちは、里山の自然に触れ、その地域の暮らしに学ぶ活動をしています。
長野県安曇野市の長峰山が主な活動場所です。
里山はたくさんの生きもののよりどころです。
たくさんの人と、この豊かな自然を分かち合い、
未来に引き継いでいくことが願いです！

2019年4月 第204号

平成30年度（2018） 「さとぷろ。学校」活動報告



「さとぷろ。学校」も3年目を無事終了することができました。初年度（平成28年度）は15人、2年度（平成29年度）は16人と15名以上が受講しましたが、本年度（平成30年度）は8名と減りました。これはメニューに宿泊研修を入れたこと、参加料を値上げしたことなどが影響したのではないかと思います。

平成30年度実施した講座内容

5月30日（水）	6月27日（水）
・開校式 ・里山とは （天平の森周辺）	・安曇野市の里山の現状と取り組み （各活動拠点）
6月28日（木）	7月25日（水）
・竹林整備と竹細工 （天平の森）	・森の健康診断 （啼鳥山荘付近）
8月29日（水）	9月26日（水）
・選木と間伐実習 （啼鳥山荘付近）	・間伐実習 （啼鳥山荘付近）
10月31日（水）	11月28日（水）
・間伐実習 （啼鳥山荘付近）	・今後の活動 ・閉校式 （安曇野市役所）

森倶楽部21は以下を担当しました。
・6月28日 竹林整備と竹細工（参加会員6人）

竹林整備はあいにく雨になってしまったので、現地での炭焼きは行わず、工作用の竹の伐採と搬入を行い、研修棟で竹についての座学と竹細工を行いました。

・7月25日 森の健康診断（参加会員4人）
今までと同様に密度の異なるヒノキ林で行い、得られた数値を通して理論と実際の両面から違いを理解し、過密なヒノキ林の間伐計画につなげる講座となりました。

3年目ともなれば色々なことが見えてきます。

・受講生を集める→応募者が多い方がよい募集する際は「広報あづみの」の募集欄という小さなスペースと「ちらし」が媒体になります。ここには如何に興味あるメニューを載せるかが勝負です。主催者側の意図と受ける側のニーズをうまくマッチさせることがポイントになります。通常はこれでよいのですが、今回は、人員を適正に絞りたいと考え、ハードルを若干上げて“暇つぶしの”な人を遠ざけるようにしました。

・次の活動へ繋がる人材

学校終了後の受講生が次に繋がる活動をしているのかが見えないまま進めてきましたが、事務局が確認したところ、1年次生はあまり活動しておりませんでした。2年次生の半数位は関わっているようで、まずまずでした。

今回の受講生は“よみがえれ！マツタケ(注1)”や“木質バイオマス(注2)”活動での参加に積極的で心強いです。受講生を絞ったことが結果的によかったのではないのでしょうか。出席率も非常に高く、95%を超えてい

ます。また、宿泊研修を取り入れたことで互いが親密になれて、いい感じになっています。この間も受験生宅でジビエ料理を振舞ってもらい大いに盛り上がりました。こういった仲間がいれば、他の活動でも声掛けしやすくありがたいことです。

・ 今後

平成31年度で当初計画の5ヵ年目が終わり、平成32年度から新しい5ヵ年目が始まります。「さとふる。学校」そのものは継続して欲しいと思っています。その為には、運営をボランティアに頼らず行政側が指導する体制を作って当たるのがいいと考えています。

私としては、ステップアップ講座の構築にもっと力を入れていきたいと思っています。その例が竹林整備です。竹林整備は森林整備に比べると難しい伐採技術を必要としないので、2～3回の短期研修には最適です。今のところ、森倶楽部21の活動では竹炭を作ることがメインですが、今後は伐った竹の活用方法を考えていきたいと思っています。
(注1)室山アカマツ林を整備してマツタケの収穫を目指す活動
(注2)明科天田における森林整備と薪づくりの活動

3月の活動から

3月4日(月)【「森に学ぶ」第21号 印刷・製本】

9:00～13:30 場所：庄内地区公民館 参加会員14人
印刷の先行が要なので、その作業に数名お願いし、集合時間の30分前に印刷を開始した。

10時頃には全員が揃い、早々に製本作業に取り掛かった。会員の一歳になる長男もお母さんに随行、言うまでもなく人気の的だった。

製本作業では綴じ方の間違いで少し混乱したが、お昼には恒例の会員特製のカレーに舌鼓をうち、無事発行の運びとなった。



3月10日(日)【森林整備活動】

9:00～15:15 活動場所：明科清水地区光久寺裏山の竹林 参加会員6人

今シーズン4回目の活動。地区の人7名と森倶楽部会員合わせて13名の参加。今回は、光久寺本堂裏側の竹林の伐採を行い、伐採した竹は野焼きにした。地区からの参加者は若い人が多く、手慣れた様子で、どんどん仕事ははかどった。森倶楽部21は今回の活動で、一旦ここの竹林整備から手を引き、あとは地区の人で行っていく事になった。

本堂の裏側が綺麗になり、達成感を感じている。



3月19日(火)【蝶の森活動】

9:30～14:00 活動場所：絆の森、蝶の森 参加会員7人

樹木札点検(全エリア)、アカマツ調査(自然園)、伐木調査(烏帽子峰)、春植物エリアのスギの枯葉除去

今年最初の蝶の森活動は始め好天に恵まれたが、昼近くには曇って早春の風の冷たさが身にしみた。エリア点検では倒木・落枝が思いのほか少なかったが、樹木札は改修を要するものが相当数あった。堤平の案内板の地図は現在地を表示したものに交換することとした。自然園の北側、畑地土手の支障木（ニセアカシア、クリなど）は伐採予定に入れた。烏帽子峰のアカマツ伐採が行われてあったが片付けが悪く、手を入れる必要がある。なおキノコの原木となる材はなく、今年の駒打ちは止めることとした。（サクラ材は数本あったが地衣類が密生してホダ木としては不適）烏帽子峰の遊歩道は危険なアカマツの枯木がまだ残っており、早期対処が必要。自然園のアカマツ調査結果は4月に発行予定の「2018年度調査報告」で報告する。



3月24日（日）【植樹地A整備活動、きより館活動】

9:30～15:30 活動場所；植樹地A、堤平、きより館 参加会員10人

昨年末に中断していた植樹地Aの下草刈りと堤平のススキ刈りを行った。エノキの葉にオオムラサキの食痕を確認していたため越冬幼虫調査が必要と考え、松本市白金町会自然観察会に声掛けをして行った。調査は白金町会自然観察会3名と森倶楽部21会員含め5名で行い、エノキの根元半径1m程の落葉を1枚1枚拾い探した結果、11頭の幼虫が確認できた。

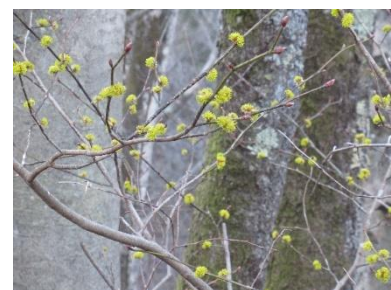


下草刈りは刈払機と手鎌により行い、刈った草は集めて棚積みにした。作業場所は傾斜が急な為、足場の確保が大変であった。植樹地端にあった枯れたアカマツは植樹木に倒れ込む危険があるためチェーンソーで伐採し玉切り処理をした。

午後はきより館へ移動、館内に保管してある備品の数量点検、整理、整頓、不要なものの処分と清掃を行った。

長峰山 NEWS 4月号

4月になったのに冷え込む朝が続く、標高933.3mの長峰山では樹々が芽を出すのをためらっているかに見えました。その木々の間に細かな炒り卵のような黄色の花をつけた枝が目にとまりました。「ダンコウバイ」です。ずっと「ジシャぼこ」と呼んでいた花で、「ジシャ」は方言で、そう呼ばれる花には「アブラチャン」もあることを知ったのは最近のことです。これより少し早く「マンサク」が咲きますが、これも黄色で花が細い錦糸卵をまとめたような形で、すでに花は終わっていました。ダンコウバイもアブラチャンもマンサクもみんな一緒。



春一番に木に咲く黄色く可愛い花たち「ジシャぼこ」を手折って家に持ち帰った幼い日を思い出しました。



4月4日

マンサク（3月24日）

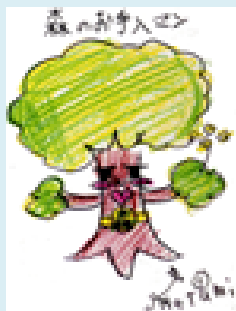
2019年4月・5月活動予定

※未定の活動は例会時に相談して決めます。

月	日	行 事	集 合 場 所	時 間
4月	2(火)	会計監査	理事長宅	10:00~
		蝶の森活動	蝶の森駐車場	9:30~
	9(火)	絆の森活動	天平の森駐車場	9:30~
		「さとぷろ。学校」PJ会議	安曇野市市役所	13:30~
	10(水)	例会	三郷交流学習センターゆりのき	19:30~
	14(日)	通常総会	天平の森研修棟	9:30~
	16(火)	蝶の森活動	蝶の森駐車場	9:30~
	24(水)	「さとぷろ。学校」第1講	天平の森研修棟	9:30~
	26(金)	蝶の森の本会議	松南地区公民館	19:00~
28(日)	絆の森活動	天平の森駐車場	9:30~	
5月	7(火)	蝶の森活動	蝶の森駐車場	9:30~
	8(水)	例会	松南地区公民館	19:30~
	13(月)	明科高校長峰山ハイキング 事前学習	明科高校	未定
	12(日)	森林整備活動	未定	未定
	14(火)	絆の森活動	天平の森駐車場	9:30~
	21(火)	蝶の森活動	蝶の森駐車場	9:30~
	22(水)	明科高校長峰山ハイキング 下見同行	未定	未定
	26(日)	自然観察 in 長峰山~野鳥編~	未定	8:00~
	29(水)	「さとぷろ。学校」第2講	安曇野市市役所	9:30~
	31(月)	明科高校長峰山ハイキング	きより館	未定

会員を募集しています！

見学や入会の申し込みは、
随時受け付け中です。
お気軽にお問い合わせください。
一緒によい汗ながしませんか？



- 編集者
特定非営利活動法人
森倶楽部21 通信チーム
- 発行人 理事長 永田 千恵子
- 発行所 〒399-0033
長野県松本市笹賀 2497-3
- TEL&FAX 0263-58-0360
- メール mori21@yumedia.jp
- URL <http://mori21.com/>

◇会費 正会員:3,000円 賛助会員:4,000円

<https://www.facebook.com/morikurabu21>